

特 別 講 演

10月30日(金) 13:30~14:30

第1会場 [久留米シティプラザ 2階 ザ・グランドホール]

特別講演 1

座長：久留米大学医学部内科学講座 内分泌代謝内科部門

野村 政壽

「糖尿病」とは何か？

国立健康危機管理研究機構

植木浩二郎

10月31日(土) 13:20~14:20

第2会場 [久留米シティプラザ 3階 久留米座]

特別講演 2

座長：菊池郡市医師会立病院 糖尿病センター /

熊本保健科学大学 健康・スポーツ教育研究センター

荒木 栄一

糖代謝破綻の上流制御機構

順天堂大学代謝内分泌内科

綿田 裕孝

特別セミナー

10月30日(金)

第1会場 [久留米シティプラザ 2階 ザ・グランドホール]

特別セミナー 1 15:50~16:40

座長：宮崎大学医学部 内科学講座 血液・糖尿病・内分泌内科学分野 山口 秀樹

シングルセル解析で読み解くライディッヒ細胞の形成と細胞系譜リモデリング

久留米大学 嶋 雄一

特別セミナー 2 16:50~17:40

座長：熊本保健科学大学 保健科学部 医学検査学科 松村 剛

糖尿病で認められる脂質代謝異常

福岡大学筑紫病院 小林 邦久

九州支部賞（ノボ賞）受賞講演

10月31日（土） 11:10～11:30

第1会場 [久留米シティプラザ 2階 ザ・グランドホール]

座長：鹿児島医療センター 糖尿病内分泌内科 西尾 善彦

臨床部門

HLA-DRB3/4/5-based susceptibility profiles in nivolumab-induced type 1 diabetes and interstitial lung disease

長崎大学病院 内分泌・代謝内科 錦戸 慎平

（後援：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社）

教 育 講 演

10月30日(金)

第4会場 [久留米シティプラザ 5階 大会議室1]

教育講演 1 9:00~9:30

座長：長崎大学病院 内分泌・代謝内科 堀江 一郎

1型糖尿病 ～病態理解から「発症を遅らせる・ β 細胞を置き換える・自動で制御する」時代へ～

阿蘇医療センター 近藤 龍也

教育講演 2 9:30~10:00

座長：天神会 新古賀病院 糖尿病・甲状腺・内分泌センター 明比 祐子

2型糖尿病診療にエビデンスをどう生かすか -大規模臨床研究から日常診療へ-

九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学(第二内科) 大隈 俊明

教育講演 3 10:05~10:35

座長：久留米大学医療センター 糖尿病センター 和田 暢彦

糖尿病に潜む骨脆弱性：見えないリスクとは

福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学講座 高士 祐一

教育講演 4 10:35~11:05

座長：医療法人森和会 行橋中央病院 内科 正門 光法

妊娠と糖尿病 ―プレコンセプションケアからフォローアップまで―

朝倉医師会病院 糖尿病・内分泌内科 中山ひとみ

教育講演 5 14:40~15:10

座長：福岡県済生会飯塚嘉穂病院 糖尿病センター 迫 康博

糖尿病と認知症

久留米大学 高次脳疾患研究所 / 医学部 神経精神医学講座 小路 純央

教育講演 6 15:10～15:40

座長：福岡県済生会大牟田病院 内分泌糖尿病内科

岩屋智加予

運動療法の理論と実践

医療法人 二田哲博クリニック

下野 大

教育講演 7 15:45～16:15

座長：福岡県済生会二日市病院 糖尿病内科

松田やよい

糖尿病のある人における高血圧をどう診るか ― “なぜ高いのか” から考える ―

福岡中央病院 糖尿病・代謝内分泌内科

坂本 竜一

教育講演 8 16:15～16:45

座長：伊万里有田共立病院 糖尿病・内分泌・代謝センター

安西 慶三

糖尿病の「セルフ」スティグマ ～向けられた偏見が、自分の内側に残るとき～

九州大学病院 心療内科

波多 伴和

10月31日(土)

第4会場【久留米シティプラザ 5階 大会議室1】

教育講演 9 9:00～9:30

座長：福岡市医師会 福岡市健康づくりサポートセンター

井口登與志

糖尿病患者における慢性腎臓病の進展予防戦略：エビデンスに基づく薬物療法

国立病院機構熊本医療センター 臨床研究部

西川 武志

教育講演 10 9:30～10:00

座長：聖マリア病院 糖尿病内分泌内科

井手 誠

糖尿病網膜症・黄斑浮腫治療の最前線：第二世代抗 VEGF 薬の登場

久留米大学

佐藤 一徳

教育講演 11 10:05～10:35

座長：熊本大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

井形 元維

糖尿病性神経障害（DPN）診断・評価の Up To Date

鹿児島大学病院 総合臨床研修センター /

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科糖尿病・内分泌内科学

出口 尚寿

教育講演 12 10:35～11:05

座長：ウェルネス天神クリニック 橋本 俊彦

糖尿病と癌 ～糖尿病診療の中で、癌をどう疑い、どう対応するか～

福岡県済生会飯塚嘉穂病院 関口 直孝

教育講演 13 14:30～15:00

座長：社会医療法人製鉄記念八幡病院 糖尿病内科 中村 宇大

フットケア・足病診療の重要性について ～足と心臓血管の専門クリニックの事例から学ぶ～

六本松 足と心臓血管クリニック 竹内 一馬

教育講演 14 15:00～15:30

座長：筑後市立病院 内分泌・代謝内科 井口 志洋

自験リアルワールドデータから読み解く糖尿病患者の口腔内健康

医療法人栗並医院 / 久留米大学医学部内科学講座内分泌代謝部門 /
医療法人社団陣内会陣内病院

栗並 昇

シンポジウム 1

10月30日(金) 9:00~11:05

第1会場 [久留米シティプラザ 2階 ザ・グランドホール]

「肥満症と糖尿病」

座長：琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科） 益崎 裕章
大分大学医学部看護学科 基盤看護学講座 健康看護学領域 加隈 哲也

SY1-1 肥満症と糖尿病：診療における現状と未解決課題
琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科） 益崎 裕章

SY1-2 久留米大学病院における減量・代謝改善手術の現状と術後 GIP/GLP-1 作動薬投与の効果
久留米大学 医学部 外科学講座 消化管分野 石橋 生哉

SY1-3 糖尿病・脂肪肝における運動療法のエビデンスと実践 —マイオカイン改善からロコモ克服まで—
久留米大学医学部 整形外科科学講座 橋田 竜騎

SY1-4 肥満症に対する行動療法
大分大学医学部 実践看護学 正木 孝幸

シンポジウム 2

10月30日(金) 9:00~11:00

第2会場 [久留米シティプラザ 3階 久留米座]

「糖尿病と多臓器連関；CKM 症候群、CKD-MBD」

座長：大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座

柴田 洋孝

宮崎大学医学部内科学講座 血液・糖尿病・内分泌内科学分野

上野 浩晶

SY2-1 新たなガイドラインからみた CKD-MBD 診療の現在地

久留米大学 医学部内科学講座腎臓内科部門 /

久留米大学医学部質量分析医学応用研究施設

田口 顕正

SY2-2 CKD-MBD と心不全 — Cardiorenal-Metabolic 連関から考える —

久留米大学医学部 内科学講座 心臓血管内科

加藤 倫子

SY2-3 慢性腎臓病（CKD）に忍びよる骨折リスクとその対応

大阪公立大学大学院医学研究科血管病態制御学 / 骨・内分泌内科

今西 康雄

SY2-4 CKM 症候群と内分泌 —糖尿病・肥満とアルドステロン /MR の多臓器連関—

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座

吉田 雄一

シンポジウム 3

10月30日(金) 9:00～11:00

第3会場 [久留米シティプラザ 4階 Cボックス]

「患者サポート：栄養と運動の生活処方箋」

座長：医療法人輝栄会 福岡輝栄会病院 糖尿病・肥満症センター 田尻 祐司
北九州湯川病院 糖尿病内科 岡田 洋右

SY3-1 栄養療法と運動療法 Update

大阪鉄道病院 福井 道明

SY3-2 食べる楽しみを支える生活処方箋～糖尿病をもつ方の食事と運動の共同意思決定～

福岡大学病院 坂本 倫基

SY3-3 離島における糖尿病診療・患者サポート体制 ～ 栄養と運動の生活処方箋を届けるために ～

長崎県壱岐病院 岩本 由衣

SY3-4 糖尿病治療における管理栄養士の役割

産業医科大学病院 栄養部 鈴木 達郎

SY3-5 栄養と運動を日常生活に取り入れるための外来看護師の関わり

産業医科大学病院 矢野百合子

SY3-6 血糖値だけを診ない運動療法 ― 生活をラクにする処方箋

医療法人幸善会前田病院 小野原 潤

シンポジウム 4

10月31日(土) 9:00~11:00

第1会場 [久留米シティプラザ 2階 ザ・グランドホール]

「異所性脂肪の科学」

座長：九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学（第三内科） 小川 佳宏
白十字病院 糖尿病センター 岩瀬 正典

SY4-1 異所性脂肪としての脂肪肝—MASLDの病態と全身を見据えた治療戦略—
佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 高橋 宏和

SY4-2 画像疫学から迫る脂肪性膵障害—糖尿病・膵炎・膵癌との因果関係
京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学／臨床疫学 山崎 大

SY4-3 組織マクロファージ増殖制御が糖代謝異常と動脈硬化に及ぼす影響
熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学講座 瀬ノ口隆文

SY4-4 運動による全身代謝ネットワーク制御の分子メカニズム
香川大学 岩部 美紀

シンポジウム 5

10月31日(土) 14:00～15:30

第3会場 [久留米シティプラザ 4階 Cボックス]

「大災害発生、糖尿病患者をどう救う」

座長：久留米大学病院 高度救命救急センター 山下 典雄

SY5-1 発災直後から始まる医療リレー：DMAT と DiaMAT の連携で被災患者のいのちを守る

大分県済生会日田病院 整形外科 森 啓介

SY5-2 DMAT 活動における看護師の視点から考える災害時の課題と看護師の役割 ―避難所での医療・健康管理の継続と多職種・多機関の連携―

久留米大学病院 白子 知絵

SY5-3 災害における医薬品供給体制の現状と課題

久留米大学病院 藤丸 亮

SY5-4 災害時保健医療福祉調整本部の役割および平時の体制づくり

久留米市保健所 藤田 利枝

SY5-5 DiaMAT（災害時糖尿病医療支援チーム）の現状と課題

熊本中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 西田 健朗

SY5-6 災害時における糖尿病医療支援チームの活動「その時、動けるために」～看護師の立場から～

佐賀大学医学部附属病院 藤井 純子

ワークショップ 1

10月30日(金) 10:05～11:05

第7会場 [久留米シティプラザ 4階 中会議室]

「1 型糖尿病を究める」

座長：医療法人あやめ内科 糖尿病内科 綾目 秀夫
福岡大学病院 内分泌・糖尿病内科 横溝 久

WS1-1 1 型糖尿病の成因 ～膵 β 細胞殺人事件 真犯人とそのトリックとは？～

医療法人緑風会 みどりクリニック /
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 阿比留教生

WS1-2 1 型糖尿病をもつ方への療養支援

公立八女総合病院 岩田 慎平

WS1-3 患者と共に歩む薬物療法

陣内病院 薬剤部 吉田 陽

ワークショップ 2

10月31日(土) 9:00~11:00

第3会場 [久留米シティプラザ 4階 Cボックス]

「聞くだけ参加」から「伝える参加」へ ー 若手と指導者で学ぶ、はじめての学会発表スタートアップ ー

座長：独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院 糖尿病・内分泌代謝内科 的場 ゆか
鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科 森野勝太郎

WS2-1 研究の『はじめ方』ー初めての倫理審査と新しい演題登録カテゴリー
鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科 森野勝太郎

WS2-2 小さな疑問から初めての学会発表が始まる
独立行政法人国立病院機構九州医療センター 加来 正之

WS2-3 聞くだけ参加から少しずつー研究と臨床、どちらもやってみて思うことー
大分県済生会日田病院 糖尿病・代謝内科 /
久留米大学医学部内科学講座内分泌代謝代謝部門 力武純二郎

WS2-4 研究は世界に伝えてこそ面白いー国際学会発表のすすめー
琉球大学大学院医学研究科 検査医学講座 / 琉球大学病院 検査・輸血部 今村美菜子

(企画：糖尿病医療者・研究者のダイバーシティを promote する委員会企画)

Brush up seminar

10月31日(土) 9:00~11:00

第2会場 [久留米シティプラザ 3階 久留米座]

「AGP Boop Camp in Kurume」

座長：東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科

西村 理明

医療法人緑風会 みどりクリニック 糖尿病内科

阿比留教生

コメンテーター：雪の聖母会 聖マリア病院 生活習慣病センター

佐藤 雄一

医療法人社団田中重治会 たなか内科

椎屋 智美

公益財団法人 慈愛会 いづろ今村病院 糖尿病内科

新中須 敦

BS-1

済生会日田病院 糖尿病・代謝内科

浦川聡一郎

BS-2

佐賀大学 肝臓・糖尿病・内分泌内科

山崎 孝太

BS-3

熊本中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科

工藤 泉璃

市民公開講座 ～久留米大学病院 第26回健康の広場～

10月31日(土) 15:30～17:00

第1会場 [久留米シティプラザ 2階 ザ・グランドホール]

「食べて、動いて、聴いて育む健康
～糖尿病の予防と改善にきく実践したくなる講座～」

司会：久留米大学医学部内科学講座 内分泌代謝内科部門 蘆田 健二

第1部 講演・実演 30分

1. Well-being をかなえる食事～食事性炎症指数を知って、からだにやさしい食生活を～

久留米大学病院 栄養部 丸山奈津実

2. 動いて学ぼう！～今日からできる糖尿病対策～

久留米大学病院 リハビリテーション部 中村 光希

第2部 音楽療法 60分

音の処方箋：なぜ音楽が最高の「薬」になるのか？～人生の質にコミットする技術～

講師・指揮：まるやま脳神経内科・糖尿病クリニック 丸山俊一郎

演奏：九州交響楽団メンバーらによる特別オーケストラ

(共催：久留米大学病院 生活習慣病カンファレンス、JADEC (日本糖尿病協会) 九州ブロック会議)

(後援：久留米市、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社)